

水土里レポート 投稿様式

投稿月日	平成28年4月21日
タイトル	若草祭りを取材しました！
水土里レポーター名	水土里ネット福山 佐々田 愛

平成28年4月2日（土）福山市東村町で若草祭りが開催されました。

東村町では、水土里ネット福山が施工したほ場整備事業の区域へ学校農園として約20aの田畑があり、福山市立東村小学校と福山市立東村保育所へ給食食材を納入グループ「若草会」が納入しております。

「若草会」の主催で、東村町学校農園の法面に植えて手入れをしておられる芝桜が満開になり、芝桜の花見をするため町内会の方等を招いて「若草祭り」が開催されましたので取材しました。

朝9時に学校農園へ行くと、遠くからでも色鮮やかな芝桜と鯉のぼりが目に入ってきました。ほ場の法面にピンクと白の芝桜を交互に植えてあり、まぶしいほど咲き誇っていました。法面は傾斜が急で手入れも大変だろうと思いました。



若草会の皆さんが、ぜんざいや綿菓子を作って来場者へ振舞っておられました。特に綿菓子は子どもに大人気で行列ができていました。

芝桜が見えるように椅子が置いてあり、花見をしながらぜんざいをいただきました。甘さもちょうどよく、白玉が沢山入っていて手間をかけて作っておられるなと思いました。



子ども達の行列です！



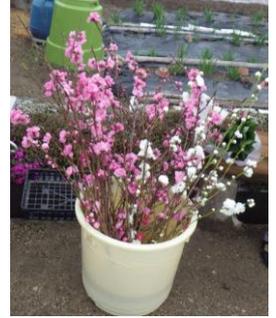
芝桜を楽しみながら、ぜんざいに舌鼓！

会場では、若草会の皆さんが栽培した野菜などの即売会をしておられ、筍やフキ、ワケギ、春キャベツなど新鮮な野菜が沢山売られていました。来場者の皆さんが、カゴにいっぱい買い物をしておられました。



季節の野菜や花も売られていました。若草会の皆さんは、買い物される方にレシピを教えておられました。

「いつもと違うレシピに挑戦してみようかな。」と買っている方もおられました。



会場は、来場者や若草会の皆さんの笑顔が溢れ、近くの木々からは鶯の鳴き声も聞こえて、春爛漫、思わず笑顔がほころぶ祭りでした。

平成28年度もこの学校農園での田植えや稲刈りの農業体験を取材する予定です。若草会の皆さんも田植えを心待ちにしておられるようでした。

水土里ネット福山も21世紀土地改良区創造運動に積極的に取り組んでまいります。